



**Grass Valley**

# REXCEED シリーズ

ノンリニア編集ワークステーション

回復ドライブを使用したりカバリ手順

2025 年 3 月

---

## Copy and Trademark Notice

Grass Valley®, GV® and the Grass Valley logo and / or any of the Grass Valley products listed in this document are trademarks or registered trademarks of GVBB Holdings SARL, Grass Valley USA, LLC, or one of its affiliates or subsidiaries. All third party intellectual property rights (including logos or icons) remain the property of their respective owners

Copyright ©2023-2025 GVBB Holdings SARL and Grass Valley USA, LLC. All rights reserved. Specifications are subject to change without notice.

Other product names or related brand names are trademarks or registered trademarks of their respective companies.

## Terms and Conditions

Please read the following terms and conditions carefully. By using EDIUS documentation, you agree to the following terms and conditions.

Grass Valley hereby grants permission and license to owners of to use their product manuals for their own internal business use. Manuals for Grass Valley products may not be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and recording, for any purpose unless specifically authorized in writing by Grass Valley.

A Grass Valley manual may have been revised to reflect changes made to the product during its manufacturing life. Thus, different versions of a manual may exist for any given product. Care should be taken to ensure that one obtains the proper manual version for a specific product serial number. Information in this document is subject to change without notice and does not represent a commitment on the part of Grass Valley.

Warranty information is available from the Legal Terms and Conditions section of Grass Valley's website ([www.grassvalley.com](http://www.grassvalley.com)).

---

# TABLE OF CONTENTS

Copy and Trademark Notice .....	1
Terms and Conditions .....	1
第 1 章 はじめに .....	3
1-1. 本書の内容 .....	3
1-2. 対象製品 .....	3
1-3. 作業を行う前に .....	3
1-4. Windows が起動しない場合は.....	3
1-5. 回復ドライブの作成に必要なメディア .....	3
1-6. 機器の接続.....	3
第 2 章 回復ドライブの作成 .....	4
第 3 章 工場出荷時へ戻す .....	5

# 第 1 章 はじめに

## 1-1. 本書の内容

REXCEED ワークステーションはリカバリ用 USB を用いて工場出荷状態に戻すことができますが、システムドライブの状態によってはこれが行えない場合があります。

本書ではそのような状況下で工場出荷状態に戻す手順について説明しています。

## 1-2. 対象製品

本書に記す内容は以下の製品を対象としています。

- REXCEED W4000 / W4000 G2
- REXCEED W2000 / W2000 A
- REXCEED W15LT / W15LT G2
- REXCEED W4100 / W1100
- REXCEED W15LT G3

## 1-3. 作業を行う前に

本書に示す作業はワークステーションハードウェアに問題がないことを前提としています。ハードウェアの問題有無については HP PC Hardware Diagnostics を使用して診断してください。詳細は[こちら](#)を参照してください。

診断の結果、ハードウェアに問題がある場合はその問題を解決してから次章以降の作業を行ってください。

## 1-4. Windows が起動しない場合は

Windows が起動しない場合は、回復ドライブを作成することができません。現在 Windows が起動しない場合は(修理でシステムドライブを交換した場合なども含まれます)、以下のいずれかの方法でリカバリ対象の Windows バージョンと同じバージョンの Windows が起動できる環境を用意してください。

1. ワークステーション付属の System Recovery DVD を使用して Windows 10 を再インストールしてください。再インストール手順の詳細は[こちら](#)をお読みください。
2. Windows が起動できる PC で Windows を起動します。

Windows を起動した後に次章以降の作業を行ってください。

## 1-5. 回復ドライブの作成に必要なメディア

回復ドライブを作成するには 1GB 以上の容量を持つ USB メモリをワークステーションに挿してください。USB メモリはワークステーションの USB ポートに接続し、USB ハブなどを介した接続は行わないでください。

## 1-6. 機器の接続

デスクトップワークステーションには電源ケーブル、キーボード、マウスのみを接続し、シングルモニター構成で作業してください。キーボード、マウス、モニターはワークステーションに直接接続してください。

ラップトップワークステーションには AC アダプターのみを接続して作業してください。外部モニターを使用されている場合は、システムのリカバリが完了するまで接続しないでください。

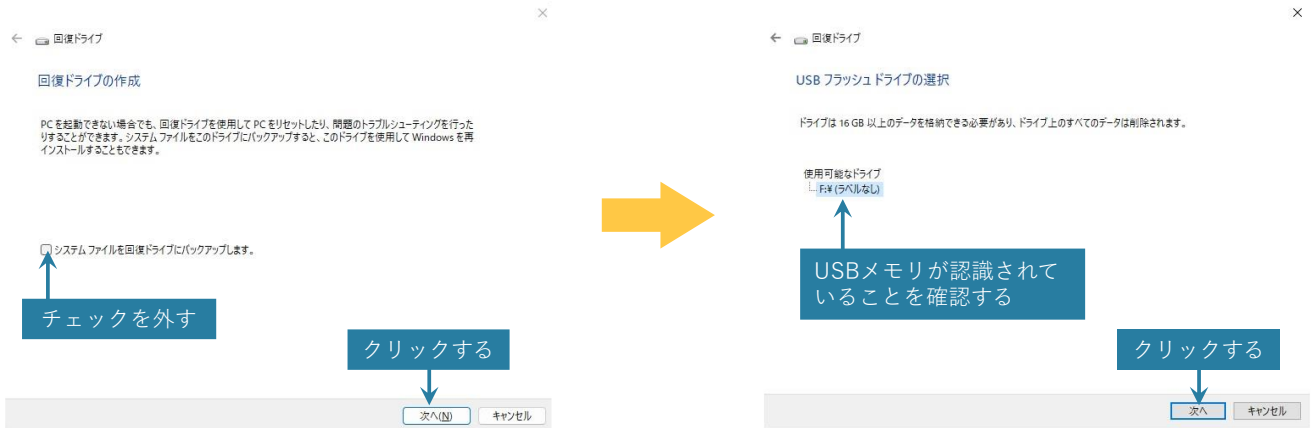
# 第2章 回復ドライブの作成

Windows を起動して以下の手順で回復ドライブを作成します。

### IMPORTANT NOTE

USB ポートには回復ドライブ用の USB メモリ以外の記憶デバイスを接続しないでください。

1. Win + R キーを押して、**recoverydrive.exe** と入力して [OK] をクリックします。
- 2.



- 3.



4. リカバリ対象のワークステーションと異なる PC で回復ドライブを作成した場合は、回復ドライブ USB メモリを取り外してリカバリ対象のワークステーションに接続します。

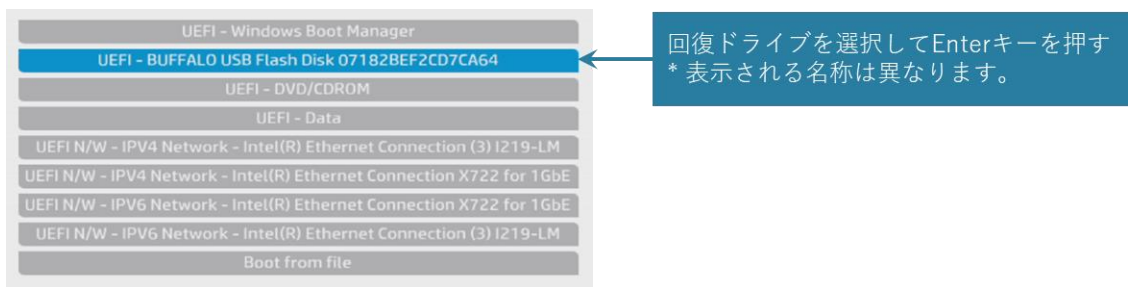
# 第3章 工場出荷時へ戻す

作成した回復ドライブを使用して Windows を起動して工場出荷時に戻します。

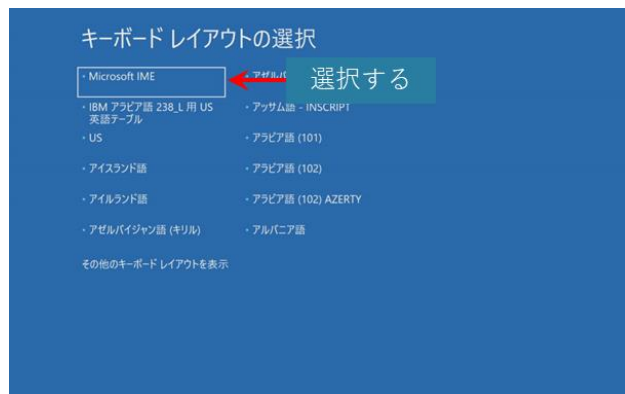
### IMPORTANT NOTE

- 製品に付属のリカバリ用 USB メモリを用意します。
- 手順#10 までは回復ドライブのみを挿してください。

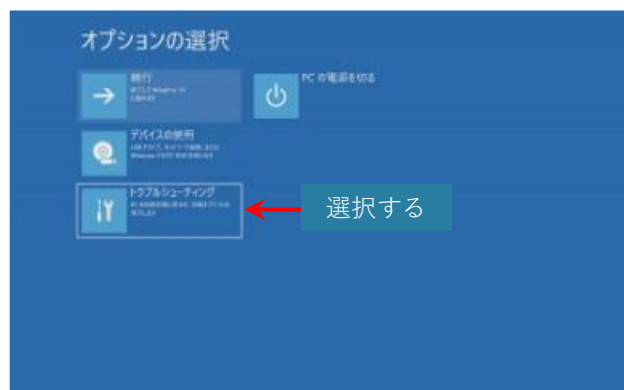
1. 回復ドライブ USB メモリメモリのみを接続していることを確認してワークステーションの電源を入れます。
2. 起動ロゴが表示されたら [F9]キーを数回押して Boot menu を表示させます。以後は画面の通りに操作します。
- 3.



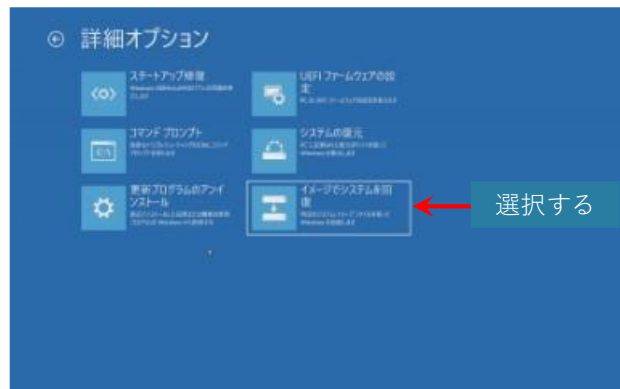
- 4.



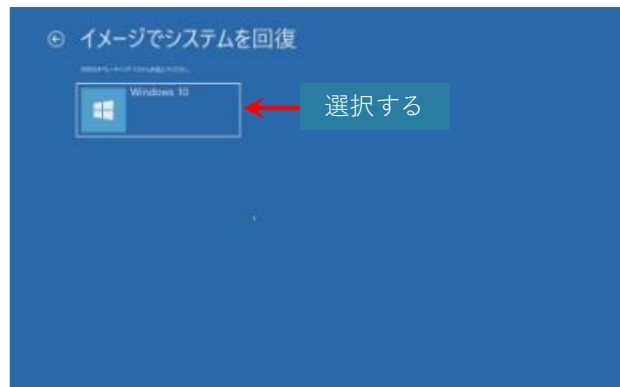
- 5.



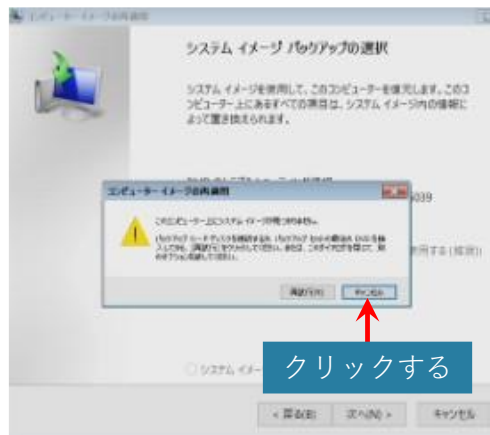
6.



7.



8.

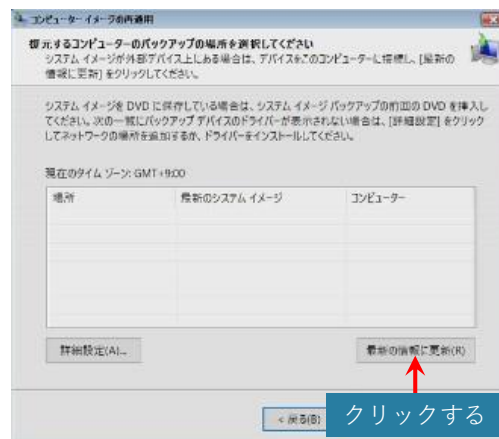


9.

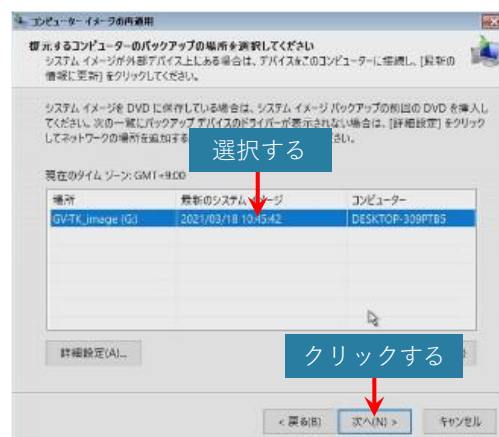


10. 回復ドライブ USB メモリを取り外し、ワークステーション付属のリカバリ用 USB メモリを挿します。

11.



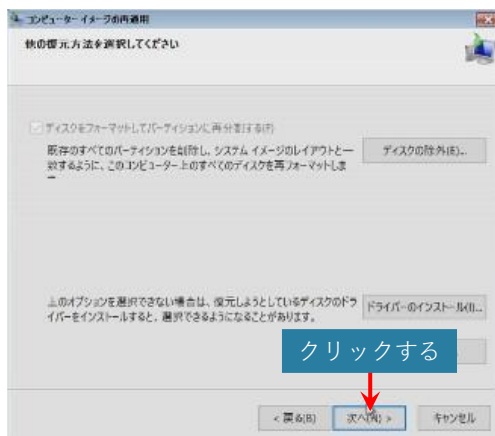
12.



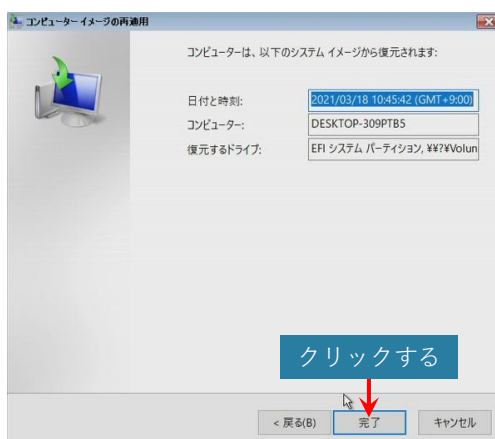
**NOTE**  
イメージが一覧に表示されない場合は、[最新の情報に更新] をクリックします。



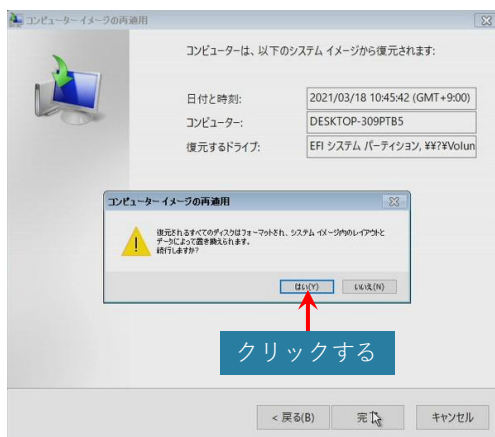
13.



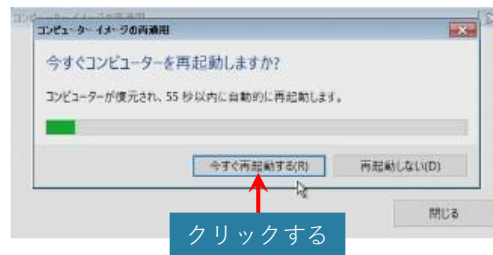
14.



15.



16.



17. Windows の起動を確認したらリカバリ用 USB メモリを取り外します。